秋のコンサート

～ ピアノが誘う音楽の旅 ～



＜第1部＞ ピアノ：北條　陽子

カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ：ロンド
ブラームス：Op.119 No.1 インテルメッツォ
　　No.3 インテルメッツォ
シューマン：アレグロ　Op. 8

～　休憩　～

＜第2部＞ ピアノ：アレハンドロ・ベラ

ピアソラ：アディオス・ノニーノ
ポンセ：メキシカンバラーダ
グラナダドス：組曲『ゴイェスカス』より、
　　「嘆き、またはマハと夜鳴きうぐいす」
ベラスケス：ベッサメ・ムーチョ
ナザレ：オデオン
チック・コリア：アルマンドのルンバ
ガーシュイン：ラプソディーインブルー



2024年9月23日(月・休)

開演 17:30（開場 17:00）

会場　東京国立博物館　平成館ラウンジ

※西門よりご入場ください（詳細は裏面をご参照ください）

チケットの購入方法

料金　5,000円（税込）　全席自由

東京国立博物館 正門チケット売場（窓口）にて購入可能
販売期間　2024年7月23日(火)より販売開始（なくなり次第終了）
販売時間　開館日の9:30～総合文化展の閉館30分前まで
※月曜休館（祝休日の場合は開館、翌平日休館）。臨時開館あり。
※販売時間は日によって異なります。開館日・開館時間についての詳細は東京国立博物館ウェブサイトをご確認ください（東京国立博物館ウェブサイト https://www.tnm.jp/）
お問合せ　TEL 03-3822-1111（代表）東京国立博物館 総務課渉外開発担当
※月～金曜日の9:30～17:00（土日・祝休日は除く）

※公演当日に限り、本公演のチケットで総合文化展をご覧いただけます。ただし、17:00で閉館となりますので、ご観覧後にコンサートを鑑賞される場合は、一度ご退館後、開場時刻に西門よりご入場ください。

主催：東京国立博物館 ／ サロン・ド・ソネット
後援：アレハンドロ・ベラ マネジメント：川島佳子（K&Associates International）
協力：K&Associates International　招聘：NPOちきゅう市民クラブ



ピアノ：アレハンドロ・ベラ

メキシコ、コアウイラ州ピエドラス･ネグラ出身。世界を舞台に活躍するメキシコを代表するピアニスト。彼の演奏は、神秘的で壮麗な世界を創り出し、聴衆を研ぎ澄まされた美の世界へと誘う。情感あふれる深い表現力は、まるで映像を見ているような生き生きとした情景を聴衆に想起させる。幼少よりピアノを母、オルテンシア・ベラ・マンテに師事。後にピアニストで作曲家のロバート・アバロンにテキサス州で師事。11歳から15歳の4年間、毎週日曜日母の運転で、片道200キロ、パスポートをもってメキシコからアメリカ、テキサスにピアノを習いに通った。10代の頃、著名なピアニスト、指揮者であるマエストロ、クリストフ・エッシェンバッハに見いだされ、シカゴ シンフォニー、ヒューストン シンフォニー、オランダのロイヤル・コンセルト・ヘボウ、そして、イスラエルやカナダ、ドミニク共和国のオーケストラで、共演。更にマエストロ ズービン・メータの弟、ザリン・メータのプロデュースにより、米国での音楽祭では、何とエッシェンバッハとの連弾の演奏会も、開催された。マエストロ エッシェンバッハのアドバイスにより、ニューヨークのジュリアード音楽院に入学。ヨヘベ・カプリンスキーに師事し、学士号、修士号を取得。ジュリアード音楽院でのソリストのためのコンクールで優勝。ニューヨークのスーザン・ローズ音楽基金賞を２年連続受賞。演奏家としての活動の他、多くの時間を音楽教育にも注いでいる。ヒューストAWTY国際スクールで教え、ヒューストンでは、「アーチスト・イン･レジデンス」として数年間滞在した。また、メキシコのサカテカス大学、台湾、ヨーロッパの大学でもマスタークラスを開催。近年では、プラハ、ブダペスト、東京、台湾、トロント、モントリオール、ローマ、ウイーン、キエフ、ベルリン、パリ、ベルギーでソロリサイタルを開催。メキシコ･シティ国立芸術センター他、数々のメキシコの文化施設での演奏会、フェスティバルに出演し、輝かしいキャリアを積み、その卓越した演奏で喝采を浴びている。2012年秋、2013年春、2015年から2019年まで毎年、日本ツアーを行い、名古屋、岡山、群馬、広島、沖縄各地で演奏会。都内では東京国立博物館、イタリア文化会館、メキシコ大使公邸等でも度々演奏している。ＮＨＫＢ１「エル・ムンド」に出演し、好評を博した。2014年4月、12回もグラミー賞を受賞したRafa Sardina氏のディレクションにより、チェコ共和国で、中東和平をテーマにした壮大なピアノ コンチェルトをチェコのオーケストラと録音。2019年メキシコで世界初演を果たす。2023年は、日本メキシコ外交樹立135周年の記念の年で、東京国立博物館でも演奏会を開催した。



ピアノ：北條陽子（ほうじょう ようこ）

武蔵野音楽大学、及び同大学専攻科卒業。大野和士指揮東京シティ･フィルと共演、日本シューマン協会定期公演や同創立30周年、40周年記念コンサート、 ドヴォルザーク弦楽四重奏団やチェコフィル・ゾレステンとも共演する。リサイタルを多数開催する。2006年ラトビアのリガで、ピアノリサイタルと「日本音楽･現代ピアノ作曲家」の レクチャーコンサートを開催する。2009年再度東京シティ・フィルと２つの協奏曲を紀尾井ホールにて共演する。2007、2011年に作曲家中島はる作品展で独奏する。明治大学での白石隆生オープン講座2007、2009、2011年にピアノ演奏を担当をする。2011年日墺文化協会主催ガラ・コンサート、2009、2012年に駐日ラトビア大使館に出演する。また、2014年 駐日ポーランド大使館にて「震災復興支援チャリティーコンサート」に、又東京国立博物館、2017年イタリア文化会館に出演する。2018年横浜でリサイタル、2019年千葉でリサイタルを開催する。2023年調布国際音楽祭、2024年心ケア東京のためのチャリティーピアノコンサートに出演する。ラトビアでのライヴＣＤ「ラトヴィアの印象から」は、銀座山野楽器店で推薦コメント付きで1年間紹介される。福井直敬、若尾輝子、ヤン・ホラーク、ホラーク道子、高野耀子の各氏に師事する。ヴァディム・サハロフ、イエルク・デームス、Ｒ・ハイバーの各氏マスタークラスに参加。 元昭和音楽短期大学、聖徳大学講師。全日本ピアノ指導者協会会員、日本クラシック音楽協会審査員。

※西門より
ご入場ください

＜会場へのアクセス＞
東京国立博物館
東京都台東区上野公園13-9

・JR上野駅 公園口、鶯谷駅南口より　　徒歩10分
・東京メトロ銀座線・日比谷線　上野駅
　千代田線 根津駅より　　徒歩15分

